

# 図書だより 5月

令和3年5月7日  
開南幼稚園 永森 加奈

## どんなことが好き？

新緑の美しい、気持ちのよい季節になりました。幼稚園での生活に慣れた頃の大規模連休でしたが、お子様は元気に登園できたでしょうか？ 外遊びも本格的になってきました。子どもたちそれぞれの大好きなことを見つけてほしいです。

年長・中は登園して身支度が整うと、絵本を自由に借りに來ます。4月は緊張気味だった年中さんですが、すっかり慣れて笑顔を見せてくれるようになりました。季節や年齢に合わせてお薦めの絵本を表紙が見えるようにして飾ってあります。そこから選ぶ子がたくさんいますが、読みたい本が決まっています。次の貸し出しの予約を入れていく子もいます。図書室は子どもたち自身の意欲がわくような時間と空間を提供していきたいと思っています。お気に入りの絵本を見つけられるよう、サポートしていきますので、お子様と一緒に読んで、楽しい時間を過ごしてください。そして、休み明けの登園日に忘れることがないよう、お子様が自分で布バックに入れることを意識できる声掛けをお願いします。

## 5月 貸出し

貸出日	7 (金)	14 (金)	20 (木)	28 (金)
返却日	10 (月)	17 (月)	24 (月)	31 (月)

- \* 年少・ひよこは今日から貸し出しが始まりました。(自分で絵本を選びました。)
- \* **返却を忘れると次回の貸出しはできません。**
- \* 子どもが自分で身の回りのことをするのが目的です。登園時に忘れても、後から保護者の方が届けたりせず、翌日子どもに持たせてください。
- \* 貸出日の金曜に欠席した場合は、翌週の月曜に貸し出しますので、**水曜日までに返却**してください。
- \* 「**新年度のしおり**」P6「**図書室からのお知らせ**」の注意事項を必ずお読みください。
- \* ご協力をお願いいたします  
**「入れたかな バックの中に 借りた本」**  
準備する際、お子さんと一緒に言ってみてください。

### 第63回 こどもの読書週間

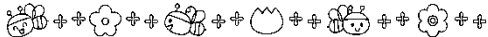


「いっしょによもう、いっぱいよもう」

4月23日(金)～5月12日(水)

“子どもたちにもっと本を、子どもたちにもっと本を読む場所を”との願いから「こどもの読書週間」が誕生しました。小さい時から本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとても大切なことです。大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるときそれが「こどもの読書週間」です。

親子でよい本と出会うと、子どもが大きくなってからも、いろいろな思い出とともによみがえります。絵本での疑似体験が多いほど子どもの感情が豊かになります。子どもを取り巻く環境はめまぐるしく変化していますが、長い年月読み継がれてきたすぐれた本を、子どもたちに伝えていきたいと思っています。当園では幼児期に読んでほしい絵本を必読図書とし、年齢や季節に応じてクラスで読んでいます。保護者貸出しもしています。裏面にリストを載せましたので、ご家庭でも親子で読んで、楽しい時間を過ごしましょう。



### 思い出の絵本

「ねずみくんのチョコッキ」(ポプラ社)

なかえよしお 作 上野紀子 絵

思い出の絵本はたくさんありますが、その中でもねずみくんシリーズが大好きです。ねずみくんが小さくてかわいらしくて、ページのどこにいるのか探すのも楽しみでした。  
(きりん担任 橋本彩)

シンプルな繰り返しの語り口の、子どもたちに大人気の絵本です。1974年以來読み継がれているロングセラーで、動物たちの個性をいかして描かれたユーモアのあるお話です。お父さん、お母さんも子どものころ読んだという方も多いかと思います。

